

令和6年度

第2回農林水産祭都道府県担当者会議資料

1 顕彰普及関係行事について

資料No. 1	農林水産祭天皇杯等三賞の決定に関する公表資料について	1	P
資料No. 2	式典の案内状及び参加者の取りまとめ報告について	2	P
	式典案内等について	3	P
	式典参加者報告の様式	5	P
資料No. 3	農林水産大臣賞記念品・式典参加者リボンの配付について	7	P
	別紙1－農林水産大臣賞の記念品の送付宛先	8	P
	別紙2－受領書	9	P
	リボン（写真）	10	P
	（参考）農林水産祭式典関係全体スケジュール	11	P
資料No. 4	農林水産祭式典等スケジュール	12	P
	－農林水産祭式典次第	13	P
	－新嘗祭への参列及び明治神宮会館への移動について	14	P
	－手荷物検査等への協力依頼について	15	P
	－明治神宮境内略図	16	P
	－農林水産祭式典会場略図（明治神宮会館）	17	P
	－新嘗祭の概要	18	P
	－明治神宮ミュージアム及び神宮御苑の拝観案内	19	P
資料No. 5	優秀農林水産業者に係るシンポジウム実施計画（案）	20	P

令和6年9月17日

令和6年度（第63回）農林水産祭天皇杯等三賞 の決定に関する公表資料について

農林水産省大臣官房文書課
公益財団法人 日本農林漁業振興会

令和6年度天皇杯等三賞の受賞者につきましては、10月1日（火）に開催する農林水産祭中央審査委員会第2回総会において決定され、翌2日（水）14時に下記により公表する予定です。

また、天皇杯等三賞受賞者の決定等について、令和6年10月2日付けで日本農林漁業振興会から受賞該当都道府県知事あてに通知しますので、受賞者ご本人への連絡及び式典参加についての振興会へのご報告等、よろしくお願い致します。

記

令和6年10月2日（水）14時以降

農林水産省Webサイト

「会見・報道・広報」 > 「報道発表資料」欄

令和6年度（第63回）農林水産祭式典の案内状の送付
及び参加者の取りまとめ報告について

農林水産大臣賞受賞者の式典等への案内状につきましては、別添の「令和6年度（第63回）農林水産祭式典の案内等について」（10月2日発出予定）のとおり、各都道府県のご担当あてに送付しますので、対象者に届けて頂くようお願いいたします。（案内状に関する注意事項は下記のとおりです。）

式典参加者は都道府県ごとに様式1に取りまとめて、10月28日（月）までに振興会あて報告をお願いします。

なお、三賞受賞者については、様式2による報告をお願いしておりますので、お間違えのないようお願いします。（報告期限は、10月28日（月）です。）

記

- 1 各受賞者の中には、各県下主催の行事及び全国・ブロック行事で複数受賞をされている方もありますが、案内状は1通のみとなっておりますので、ご了解をお願いします。
- 2 都道府県関係者への案内状（10部）は、配布先の指定はありませんので、適宜お使いください。
- 3 明治神宮の供進品に関するお問い合わせは、以下へお願いします。
明治神宮 文化部文化課 西川様あて
TEL 03-3379-9283

※様式1、2は、弊会 Web サイトからダウンロードして下さい。

(別添)

6日農振第 号
令和6年10月2日

都道府県
農林水産祭担当課長 殿

公益財団法人 日本農林漁業振興会
常務理事 小栗邦夫
(公印省略)

令和6年度（第63回）農林水産祭式典の案内等について

来たる11月23日(土)に開催する農林水産祭式典の案内状を同封致しますので、天皇杯等三賞受賞者及び農林水産大臣賞受賞者へお届け下さいますようお願い申し上げます。

また、都道府県関係者への案内状は、貴都道府県本庁及び東京事務所並びに関係団体用等として適宜ご利用下さい。

なお、同日に開催される明治神宮主斎「新嘗祭」は、全ての農林水産大臣賞受賞者へのご案内となっております。

記

1. 農林水産大臣賞受賞者への案内

- ① 農林水産祭式典案内状
- ② 令和5年度（第62回）農林水産祭(クローズアップ)
- ③ 明治神宮主斎「新嘗祭」案内状
- ④ 明治神宮からの特産物共進についてのお願い

2. 都道府県関係者への案内（10部）

- ① 農林水産祭式典案内状
- ② 明治神宮主斎「新嘗祭」案内状

令和6年10月吉日

農林水産大臣賞受賞者各位

公益財団法人日本農林漁業振興会
理事長 山野 徹

令和6年度（第63回）農林水産祭式典のご案内について

謹啓

時下 益々ご清栄のこととお慶び申し上げます

農林水産祭参加表彰行事における農林水産大臣賞受賞につきまして 改めてお慶び申し上げます

さて この度 令和6年度（第63回）農林水産祭天皇杯等三賞の受賞者が決定いたしましたので 下記のとおり農林水産祭式典を開催致します

ご多忙の中とは存じますが ご来臨の栄を賜りたくご案内申し上げます

なお 明治神宮主斎「新嘗祭」は、全ての農林水産大臣賞受賞者へのご案内となっております

敬具

記

1. 日 時 令和6年11月23日(土)
午前11時40分より午後1時まで
2. 場 所 明治神宮会館
東京都渋谷区代々木神園町1-1

後日 各都道府県の農林水産祭担当者様からご出席の確認及び連絡先登録等が行われますので ご承知おき下さいますようお願い致します

ご質問等につきましては ご出席の確認の際に各都道府県の担当者へお願い致します

(様式1)

令和6年10月 日

都道府県名 農林水産祭担当部課名

担当者氏名

令和6年度(第63回)農林水産祭式典等参加報告

このことについて、下記のとおり報告します。

記

参加者区分	新 嘗 祭 (明治神宮主斎)	農林水産祭式典
※1 農林水産大臣賞受賞者 (三賞受賞者を除く。)	名 組 (うち、夫婦連名)	名 組 (うち、夫婦連名)
※2 同上受賞者の関係者等 (三賞受賞者の関係者を含む。 但し、様式2の同伴者を除く。)	名	名
3 都道府県の引率者 (三賞受賞者の付添者を除く。)	名	名
合 計	名	名

※天皇杯等三賞受賞者については、様式2で受賞者・同伴者・付添者の各1名(計3名)をご報告ください。式典当日は別紙報告の3名とは別行動、別座席となりますので、ご了承下さい。

※1の欄: 個人受賞の場合は1名(夫婦連名での受賞者は2名)、団体・グループの場合は代表者1名を記載してください。

なお、()内には、夫婦連名で受賞され、夫婦共に出席される方の組数を記入してください。(夫婦連名で受賞したが、参加するのは1名→人数1名、組数0組)

※2の欄: 上記1の欄に記載した以外の方(団体・グループで受賞された場合は、代表者1名以外の方。受賞者を除く家族等同伴者、関係者等)を記載してください。

引率者が複数名の場合は、下記の氏名欄には代表者1名を記入してください。

引率者氏名	所属・職名	連絡先
		※引率者の携帯電話番号を当日緊急連絡用として、必ず記入してください。

(注) 本報告は、10月28日(月)迄にE-mail 又はFAXで提出してください。

提出先(事業部あて E-mail:n_shinkoukai96s@affskk.jp) FAX:03-6441-0792

様式2

都道府県名

報告者(担当者)

氏 名:

所属部課・職名:

T E L:

E - Mail:

令和6年度農林水産祭式典等への出席報告 (天皇杯・内閣総理大臣賞・日本農林漁業振興会会長賞)

注1 三賞のうち、該当するものに○印を付けて下さい。

2 三賞受賞が複数の場合には、受賞者ごとに、別葉で作成して下さい。

1 受賞者(氏名または団体名) 【 】

2 出席者氏名(団体個人受賞:受賞者本人、団体受賞:団体代表)

区 分	氏名(ふりがな)	続柄 (団体は、役職)	T E L	備考
受賞者 (1名)				
同伴者 (1名)				

注1. 夫婦連名受賞の場合は、配偶者氏名を同伴者欄に記入し、備考欄に「夫婦連名受賞」と記入下さい。

2. 同伴者は、配偶者又は親子とし、団体の場合は副代表等を記入して下さい。

3 受賞者の付添者(都道府県庁職員1名)

氏名(ふりがな)	所属(部課室名)・職名	連絡先等
		※付添者の携帯電話番号を、当日緊急連絡用として、必ず記入してください。

※様式は、当会HP担当者のページに掲載しておりますので、ご利用ください。

農林水産大臣賞記念品・式典参加者リボンの配付について

令和6年度の農林水産大臣賞記念品・式典参加者リボンの配付につきましては、下記により、都道府県担当者あて（東京事務所受領可）に一括配付しますので、受領の上、大臣賞受賞者及び関係者にお渡し下さいますようお願いいたします。

記

1. 農林水産大臣賞受賞記念品（電波目覚まし時計）

当該記念品を発注した田中貴金属ジュエリー(株)から、11月8日（金）に発出しますので、希望送付先を別紙1により当会宛に9月30日（月）までにご連絡願います。

また、記念品が到着次第、別紙2の受領書をFAXまたはE-mailでご提出願います。（別紙1、別紙2は、弊会Webサイトからダウンロードできます。）

注1 記念品は、農林水産祭参加行事の大臣賞1点に対して1個の副賞となりますので、複数の行事で大臣賞を受賞された場合（例えば県下主催の行事と、全国・ブロック行事でそれぞれ受賞した等）は、大臣賞の該当数をお渡し下さい。

注2 夫婦連名での受賞の場合は、大臣賞は1点、記念品は1個となります。

注3 むらづくり部門の大臣賞受賞者については、別途、所管の地方農政局を通じてご本人に直接お渡ししますので、今回の送付数には含まれておりません。

2. 農林水産祭式典参加者用リボン

ご報告のありました数を、11月8日（金）に当会から発出します。詳細については、別途お知らせします。

- ・リボン大（農林水産大臣賞受賞者着用）
- ・リボン小（同伴者及び引率者着用）

連絡先 （公財）日本農林漁業振興会
T E L 03-6441-0791
F A X 03-6441-0792
E-Mail : n_shinkoukai96s@affskk.jp

受 領 書

令和6年11月 日

(公財)日本農林漁業振興会 宛

農林水産大臣賞受賞記念品 個

上記について受領しました

都道府県

担当者名

農林水産大臣賞
受賞者



同伴者・引率者



(参考) 農林水産祭式典関係全体スケジュール (令和6年度)

- 9月17日(火) 第2回都道府県担当者会議
- 9月30日(月) 記念品・リボンの送付先の報告期限
(都道府県 → 振興会)
- 10月2日(水) 三賞受賞者に関するプレスリリース (農林水産省)
- 10月2日(水) 農林水産大臣賞受賞者等式典参加者への案内状の送付
(振興会 → 都道府県)
- 10月中旬 農林水産大臣賞受賞者等式典参加者への案内状の送付
(都道府県 → 大臣賞受賞者あて)
- 10月28日(月) 農林水産祭式典参加者の報告期限
(都道府県 → 振興会)
- 11月8日(金) 記念品の発送
(田中貴金属 → 都道府県)
- 11月8日(金) リボンの発送
(振興会 → 都道府県)
- 11月中旬 記念品・リボンの大臣賞受賞者への送付
(都道府県 → 大臣賞受賞者)
- 11月22日(金) 天皇杯受賞者への事前説明会 (明治神宮会館)
- 11月23日(土) **農林水産祭式典 (明治神宮会館)**

農林水産祭式典等スケジュール

—令和6年11月23日(土)—

(新嘗祭) ※三賞受賞者の受付	10:00~10:45 (受付8:50~)
農林水産祭式典	11:40~13:00 (11:25までに着席)
記念撮影	13:00~13:10 (天皇杯等三賞受賞者記念撮影)
懇談会	13:10~13:50 (天皇杯等三賞受賞者出席)

農 林 水 産 祭 式 典 次 第 (案)

日時：11月23日（土）11：40～13：00

場所：明 治 神 宮 会 館

1. 開 会
2. 国 歌 斉 唱
3. 主 催 者 挨 拶
4. 収 穫 感 謝 の 言 葉
5. 優 秀 農 林 水 産 業 者 表 彰
 - (1) 選 賞 審 査 報 告
 - (2) 表 彰
 - ・ 天 皇 杯 授 与
 - ・ 内 閣 総 理 大 臣 賞 授 与
 - ・ 日 本 農 林 漁 業 振 興 会 会 長 賞 授 与
6. 来 賓 祝 辞
7. 祝 電 披 露
8. 万 歳 三 唱
9. 閉 会

新嘗祭への参列及び農林水産祭式典会場への移動について
(都道府県引率者、三賞受賞者の付添者へのお願い)

1 新嘗祭への参列について

(1) 農林水産大臣賞受賞者及びその関係者

新嘗祭参列者は、都道府県毎に境内において集合後、明治神宮神官の案内により、御社殿内の新嘗祭会場に移動して頂きます。

都道府県の引率者は、新嘗祭参列者(三賞受賞者を除く。)を境内において集合させ、集合後は、神職の指示に従って新嘗祭会場に誘導するようお願いいたします。(振興会による個別の受付はありません。)

新嘗祭参列者に対しては、集合のための各都道府県の目印や境内における集合位置、集合時間等について、予め判り易く周知して頂くようお願いいたします。(遅くとも9時30分頃には全員が集合し、新嘗祭会場に移動できるよう、お願いいたします。)

(2) 三賞受賞者(受賞者、同伴者、付添者以外の関係者は(1)に含む)

天皇杯等三賞受賞者、同伴者及び都道府県付添者の3名1組は、上記(1)とは別の案内となります。

神楽殿前の長殿において9時15分までに受付を行い、神楽殿の控え室に移動、その後、神職の案内により新嘗祭会場に移動(例年、9時30分頃から開始)して頂きます。

2 農林水産祭式典への参加について

(1) 農林水産大臣賞受賞者及びその関係者

都道府県引率者は、新嘗祭会場を退出した後、参加者を式典会場である明治神宮会館へ誘導して頂くようお願いいたします。

明治神宮到着後は、予めお知らせする都道府県毎の座席に参加者を誘導し、時間までに着席して頂くようお願いいたします。(明治神宮会館での受付はありません。)

また、式典の資料を必要部数まとめて袋に入れておきますので、参加者に配布して頂くようお願いいたします。(式典に参加しなかった受賞者分についても同封していますので、後日、配布して頂くようお願いいたします。)

(2) 三賞受賞者

都道府県付添者は、新嘗祭会場を退出した後、三賞受賞者及び同伴者を式典会場である明治神宮会館へ誘導して頂くようお願いいたします。

明治神宮会館到着後は、会館内控え室に荷物等を置き、ホール前方の指定された席に三賞受賞者を誘導して下さい。(日本農林漁業振興会の担当者がサポートします。)

手荷物検査等への協力依頼について

1 要人警護の強化について

近年、発生した要人への襲撃事件等を契機に要人警護の在り方について見直しが行われ、農林水産大臣についても警護の強化が図られるため、昨年度から、農林水産大臣が出席する農林水産祭式典でも来場者に対する手荷物検査等を実施することとなりました。

農林水産祭の担当部局としては、来場者が農林水産大臣賞受賞者やその関係者に限られることや三賞受賞者への授賞式が行われる晴れの行事であることなどを警護担当者に説明していますが、要人警護の観点から実施を省くことはできないとのことで、式典出席者へのご協力をお願いしたところです。

2 明治神宮会館における手荷物検査等の実施

本年度についても、農林水産祭式典への農林水産大臣の出席が予定されていることから、式典会場である明治神宮会館に持ち込まれる手荷物等の検査を行う予定としています。

具体的な実施方法については、今後、警護担当者との打合せにより決定することになりますが、明治神宮会館入口において①手荷物を開いての目視による検査、②金属探知機による検査などを行うことを想定しています。

3 手荷物検査等の実施に関するお願い

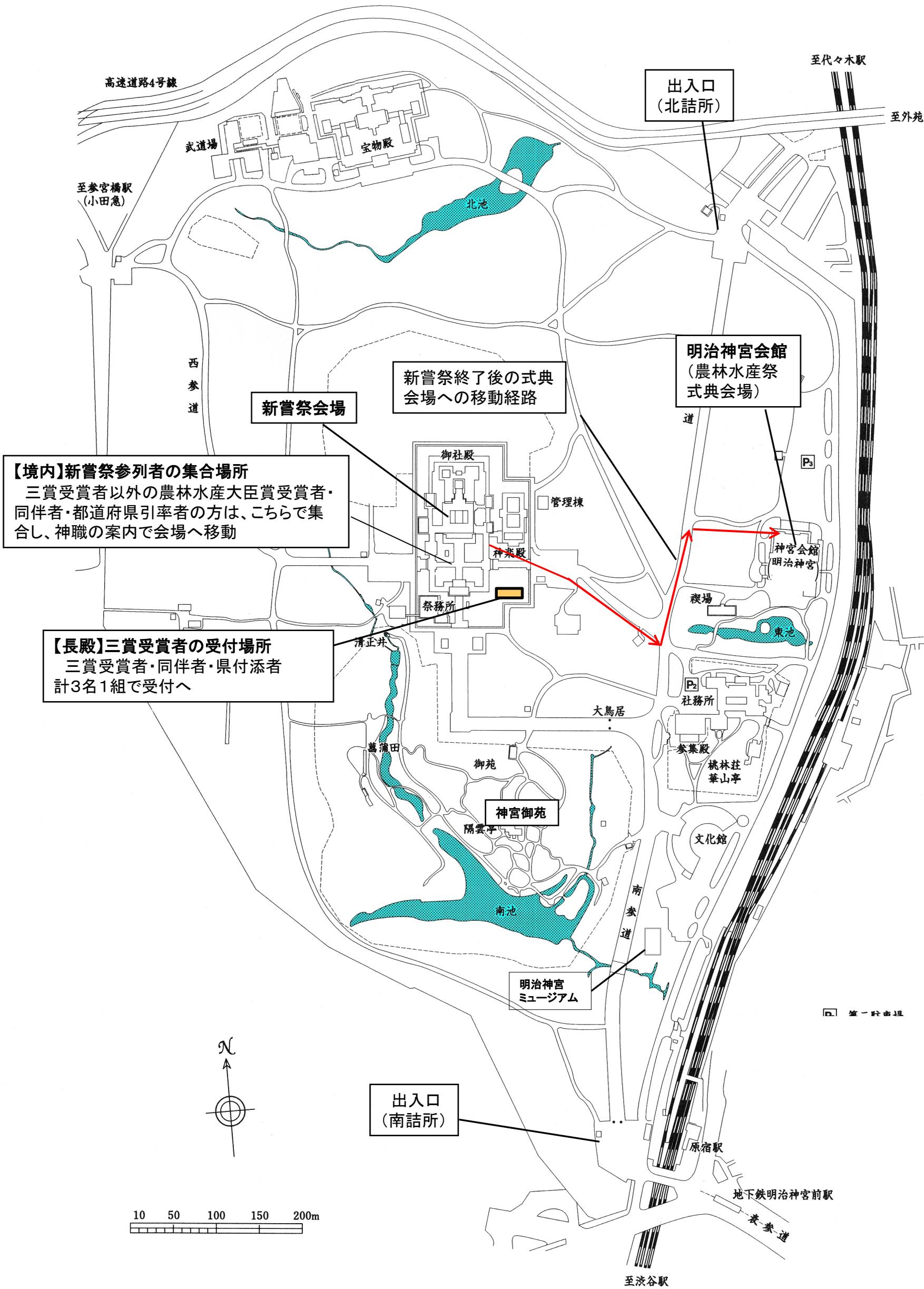
(1) 手荷物検査の実施に関する周知

農林水産祭式典参加者に対して、明治神宮会館への入場の際に手荷物検査等を実施することについて参加者に周知するとともに協力要請をお願いいたします。

(2) 手荷物検査等の円滑な実施

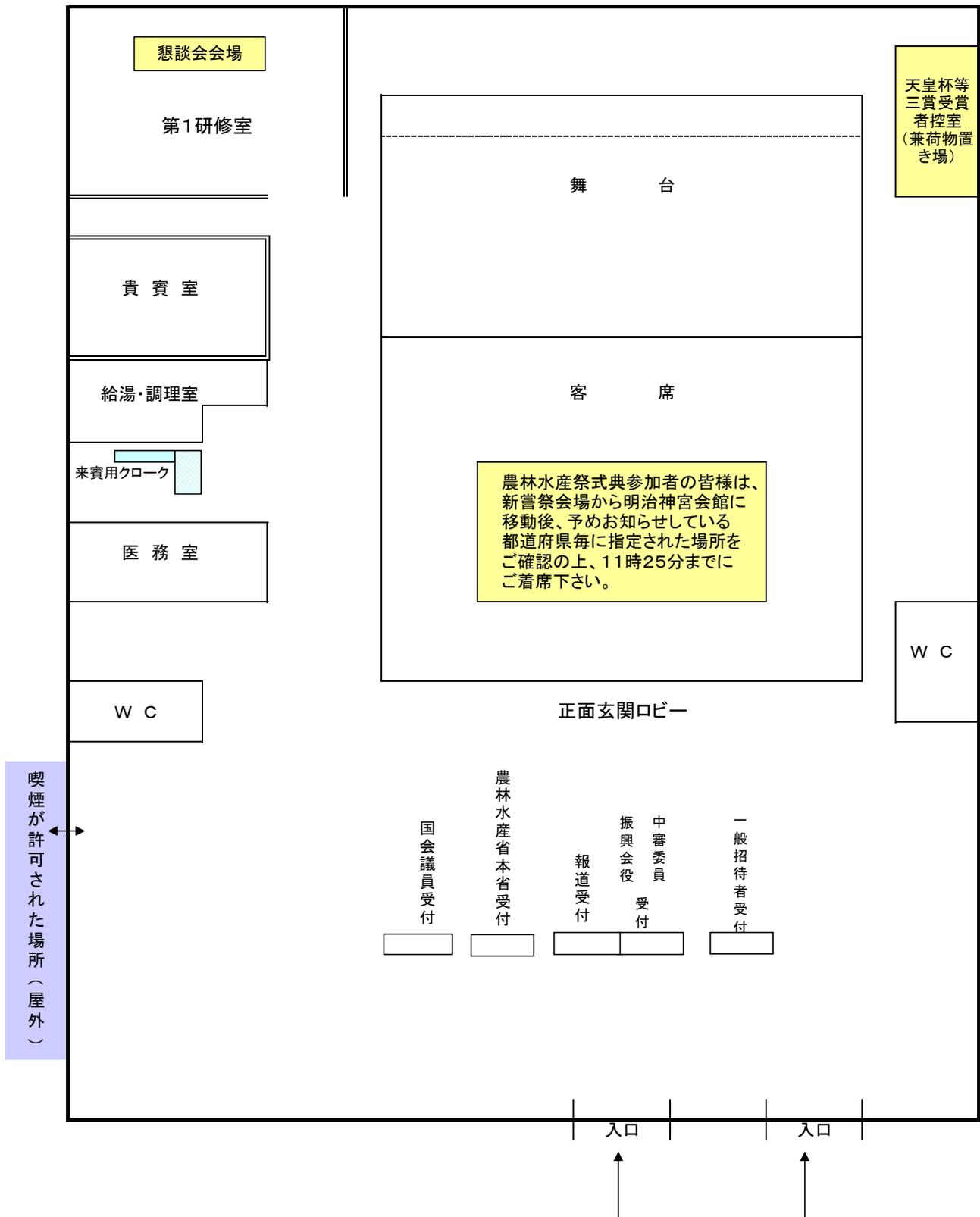
新嘗祭の終了後、多数の出席者が同時に農林水産祭式典会場である明治神宮会館に移動するため、会館入口の混雑が予想されます。このため、可能な限り手荷物等を少なくして頂くとともに、速やかに検査が行なえるよう手荷物の開閉等についてご協力頂くようお願いいたします。

明治神宮境内圖



農林水産祭式典会場略図(明治神宮会館)

—11月23日 (※注1:開場時間 10:30~14:30 注2:館内全面禁煙)—



新嘗祭の概要

明治神宮の新嘗祭祭典は、例年勤労感謝の日の11月23日に、農林水産祭式典に先立ち、次のとおり執り行われます。

日 時	11月23日(土) 10時~10時45分
場 所	明治神宮御社殿

新嘗祭祭典式次第

- | | | | |
|------|-------|-------------|--------|
| (1) | 参 進 | [サンシン] | 10時00分 |
| (2) | 本殿開扉 | [ホンデンカイヒ] | |
| (3) | 献 饌 | [ケンセン] | |
| (4) | 祝詞奏上 | [ノリトソウジョウ] | |
| (5) | 神楽舞奉奏 | [カグラマイホウソウ] | |
| (6) | 玉串奉奠 | [タマグシホウテン] | |
| (7) | 撤 饌 | [テッセン] | |
| (8) | 本殿閉扉 | [ホンデンヘイヒ] | |
| (9) | 退 下 | [タイゲ] | 10時45分 |
| (10) | 神酒直会 | [シンシュナオライ] | |

(注) 農林水産祭参加者の次第は、(6)玉串奉奠ののち、(9)の退下に移る。

神宮御苑、明治神宮ミュージアムの拝観案内

拝観時間	午後1時00分～午後4時（入苑は閉苑前30分前）
拝観料	新嘗祭及び農林水産祭式典参加者は無料
注意	農林水産祭式典参加者に配布するリボンを着用



神宮御苑

明治神宮御苑は、江戸時代初期熊本藩主加藤清正、後に彦根藩主井伊直孝の下屋敷の庭園でしたが、明治時代に宮内庁所管となり代々木御苑と称されてきました。

ここの菖蒲田は、明治天皇が皇后のために、全国から菖蒲の優良品種を集めて植えさせたもので、特に有名ですが、紅葉の秋には、日一日彩りを変える神宮御苑の木々の佇まいを楽しむことができます。

小高い斜面に位置した芝生の庭の上には皇后の為に建てられました隔雲亭（現在：昭和33年に再建）があります。

また、清正井（きよまさのいど）があり、一年中絶ゆることなく清水が湧き出ています。この地に下屋敷を構えていた加藤清正が掘ったと伝えられ、掘り方の巧妙と水質の優秀なことは早くから世に知られています。



明治神宮ミュージアム

明治神宮ミュージアムは、明治天皇・昭憲皇太后おゆかりのご宝物を良好な状態で末永く保管するとともに、ご参拝の方々が明治神宮をより深く理解戴くための情報発信の施設として、明治神宮鎮座百年祭を記念して令和元年に建設されました。

なお、混雑時（入場者150名程度）には、入場を制限する場合がありますので、ご注意ください。

優秀農林水産業者に係るシンポジウム実施計画

優秀農林水産業者に係るシンポジウムは、農林水産祭事業に一環として天皇杯等三賞受賞者の業績を広く普及することを目的として、都内及び地方において開催することとしております。

例年、都内1カ所（5月に実施済み）と地方都市2カ所で実施しています。

- 1 主 催 農 林 水 産 省
公益財団法人 日本農林漁業振興会
- 2 開 催 計 画
(都内開催済み)
日時：5月17日（金）
場所：紙パルプ会館（東京都中央区銀座）
テーマ：令和5年度多角化経営部門天皇杯受賞
馬路村農業協同組合 代表理事専務 木下 彰二 氏

(地方開催)
日 時：令和7年1月下旬～2月中旬
場 所：未定
テーマ：令和6年度天皇杯等受賞者の中から2テーマ
- 3 内 容 三賞受賞者等からの業績報告及び中央審査委員会委員、関係者によるディスカッション
- 4 参集範囲 都道府県農林水産祭担当者、都道府県普及職員、農林水産団体関係者（全国行事主催団体等）、農林水産省関係者（本省・地方農政局・国立研究開発法人・独立行政法人）、学生、農林漁業者、一般
- 5 案内方法 ホームページ掲載及び文書によるお知らせ、会議での紹介等。
- 6 Web配信 シンポジウム会場のほか、Web配信についても実施を予定。